いつもお世話になっております。

今月分の請求書を送付いたしますので、何卒御査収のほどよろしくお願い申し上げます。

いつもありがとうございます。

朝、目が覚めるとまぶしいくらいの陽光で、「暖かそうだなぁ」 と気を抜いて家を出て、あまりの寒さに我に返る今日このごろで す。みなさまは、いかがお過ごしでいらっしゃいますか。

先日、我が家に7年ぶりの電子レンジがやってきました。「オーブンレンジ」です。人生初のオーブン機能です。

以前使っていた電子レンジは貰い物(お古)で、ずいぶん旧式のレンジでした。それでも10年ほど使って、ついにほとんど温まらなくなり、今の家に引っ越してくるときに処分したのです。すぐに買うつもりが、「置く場所がないなぁ・・・」とおもっているうちに早7年。「無くても別に問題ない」「いや、やっぱりレンジがあれば便利だ」と二転三転しつつ、ついに購入しました。とりあえず冷蔵庫の上に設置してもらいましたが「高い位置は危ないですよ」といわれました。レンジ台を早急に買わねばなりません。

家の中をあらためて見渡すと、前の家で使っていた電気製品はすべて壊れてしまい、みんなこの何年かで新しく買い替えたものばかりです。

同じ場所でずっと同じような代わり映えのない生活をしている ように思っているけれど、役目を終えたものが無くなり、新しい ものがやってきて、家電や洋服や本などの「無生物」たちが新陳 代謝をして、「我が家」というまるで「動かぬ箱の様な生き物」 が少しずつ変化しながら存在しているのだと思いました。

「人が住まないと家は傷みが早い」といいますが、物理的に修理 をするかどうかという理由だけではなく、人が住むことで家は命 を灯すのかもしれません。

人間の身体も新陳代謝をして、日々新しく更新されていきます。 年をとるごとに、「年齢には逆らえないなぁ」という気分になる ことも増えますが、身体の細胞は昨日と全く同じではなく、古い ものは排出され新しい細胞がつくられています。

更新のスピードは徐々にゆっくりとなってきましたが、わたしの中にも最新の細胞が常にできているわけです。

それもわたしの意志とは関係なく、自動的に行われます。 自動すぎて忘れがちですが、偉大なる我が肉体には改めて感謝! 感謝!です。

来月のお便りでは、春らしいことを書きたいものです。 残りの冬をどうぞ楽しんでお過ごしくださいませ。

みなさまの身体が今日も元気で、 活き活きとした力を産み出しますように!







散歩中にみつけた 小さい春

株式会社ユニコーン 大阪市中央区大手通 1-1-2 TEL. 06-6943-4560 FAX. 06-6920-5311